

## 解 答

① 問1 ア

問2



問3 5月3日 問4 ① 7月6日 ② 7月2日 ③ 6月17日 問5 B 11月10日

C 11月10日 D 12月10日 問6 1 特徴 等期日線は、南から北へ移っていく。原因 サクラは、気温が高くなると開花する。日本では、南の地方ほど早く気温が高くなるから。2 特徴 急なまがりがみられるところがある。原因 同じ緯度の地域でも、山間部では気温がまわりより低いから。

② 問1 7 問2 イ 問3 ウ 問4 ウ

## 解 説

① 問4 ①強羅は小田原より  $490\text{m}$  ( $520 - 30$ ) 高いので、気温が小田原より  $2.94^{\circ}\text{C}$  ( $0.6 \times \frac{490}{100}$ )  $^{\circ}\text{C}$  低くなります。したがって、強羅の気温が、アジサイが開花する  $20^{\circ}\text{C}$  のとき、小田原の気温は  $2.94^{\circ}\text{C}$  高い  $22.94$  ( $20 + 2.94$ )  $^{\circ}\text{C}$  となり、これはグラフから7月6日になります。②宮の下、③塔の沢も同じよう求めることができます。

問5 カエデの紅葉は、北から南へ、高地から低地へと移っていきます。よって、BはAより10日おくれの11月となり、Cは高地になるのでBと同じくらいになります。また、Dは温暖な海岸地方なので紅葉はさらにおそくなります。

② 問1 地面にできる円の直径を  $X\text{ cm}$  とすると、 $140\text{万} : 1\text{億}5000\text{万} = X : 750$  となり、 $X$  は  $7\text{ cm}$  になります。

問3 サクラの冬芽は、上から見ると左巻きでらせん状に枝についています。

問4 落葉樹林では、春に日光を受けて下草が育つことができますが、常緑針葉樹林(ア)や常緑広葉樹林(イ)は一年中林の中に光が届きにくいので、下草があまり育ちません。